

平成26年度災害対策キャラバンに関するアンケート集計結果のご報告

平成26年11月16日(日)鎌倉・大船地区災害対策キャラバンが開催されました。

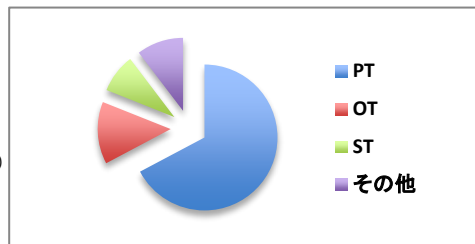
研修会へ参加された皆様には「災害対策キャラバンに関するアンケート」のご協力をお願いし58名(回答率73%)の皆様からご回答をいただきました。ご協力いただいた皆様に心より御礼申し上げます。

- ・対象者:平成26年度 鎌倉・大船地区災害対策キャラバン参加者 79名
- ・回答者数:58名(回答率73%)

職種別

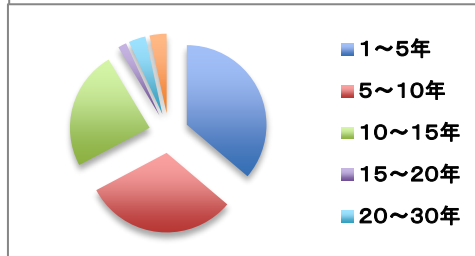
PT	39
OT	8
ST	5
その他	6

(鍼灸マッサージ2名、ケアマネ2名、事務1名、介護福祉士1名)



経験年数

1～5年	21
5～10年	18
10～15年	14
15～20年	1
20～30年	2
回答なし	2



参加のきっかけ理由

- ・地域の災害対策とネットサークル構築のため 2
- ・知り合いに誘われて 13
- ・地域の災害時の対応や行政の対応を知りたいと思ったから 12
- ・自分自身が防災関連を担当しているため 6
- ・PTが何が出来るか知りたかったため 16
- ・防災や災害対策の知識不足のため 5
- ・県士会の災害対策委員会の活動を知りたかった 1
- ・JRAT研修に参加して 1

参加の感想

- ・興味深い内容で、良かった 20
- ・災害時の対応について再確認できた 6
- ・行政、他職種連携が大切だと感じた 9
- ・行政の取り組みを知ることが出来た 10
- ・PTとして何が出来るか、考える機会が出来た 7
- ・「地域力」＝「防災力」「平時の課題」＝「災害時の課題」がとても印象に残りました 1
- ・外部に理学療法を知ってもらうことが大切だと感じた 1
- ・配布資料がもう少しあると良いと思った 1
- ・システム作りをしていかないといけないと感じた 2
- ・避難所開設訓練等、具体的な取り組みをしてほしいと感じた 1
- ・自分の地域でも災害時の対応について考えて行きたいと思った 1
- ・災害時の各団体の役割や流れは理解出来るが全体としての位置づけはどうか理解が難しかった 1
- ・PTが出来ることがもう少し強調されていると良かった 1
- ・具体的に何をしたら良いのか、出来るのか見えなかった 1
- ・行政レベルで働く理学療法士が少ないことが分かった 1

今後のご意見

- ・また参加したいので、研修会を行って欲しい 1
- ・定期的な各地域での多職種研修の開催をもっと行い、平時の連携作りの支援をして欲しい 2
- ・各ブロック毎に起こりやすい災害について、避難訓練等を企画して欲しい 1
- ・今後の多職種での連携を取らせて頂きたい 1
- ・自分の施設を守るために理学療法士が出来ることを学びたい 2
- ・町内会単位での動きに対して指導・連携があるのか、どのような形で行っているのか知りたい 1
- ・被災地病院スタッフの話を聞きたい 2
- ・協会や職能団体、公私の枠を超えた災害の集まりがあると良いと感じた 1
- ・予想やシュミレーションなど交えた研修を企画してほしい 1
- ・被災地での実際にあったトラブルや問題点、また解決策などの話が聞きたい 1
- ・災害時、理学療法士が何が出来るかをグループディスカッションをしてはどうか 1
- ・生涯学習ポイントがいただければありがたいです 1
- ・PTとして具体的な災害時の初動対応の活動内容について知りたい 1
- ・トリアージの実際や災害シュミレーションをしたい 1

皆様からたくさんのご意見をいただき本当にありがとうございました。皆様からいただいたご意見を参考にし今年度の災害対策研修会や災害対策委員会の活動を進めていきたいと考えておりますので今後もご協力の程、宜しく願いいたします。

公益社団法人 神奈川県理学療法士会 災害対策委員会 文責:松田 梓